いなみ野 工事だより



No.14 令和7年11月21日発行 いなみ野特別支援学校

新校舎の建築会社が決まりました

1 学期に旧校舎の取り壊しが終わり、この度、正式に新校舎の建設会社が決定し、安全祈願祭が行われました。 4 階建ての大きな校舎の建築がいよいよ始まります。以下、昨年度およびこの 8 月に、県教育委員会から発表されている概要です。

■設計コンセプト

安全に配慮した校舎配置

- ・児童生徒の安全を第一に、見通しの良い 校舎配置
- ・校門から見やすい場所に生徒昇降口、一 般玄関を設置

中庭を中心に校舎間のスムーズな移動が可能な平面計画

・大きな中庭を中心に、学びと活動がつな がるループ状の平面計画

グラウンドや中庭に開かれた教室配置

- ・各所から中庭を見渡せる開放的な施設計画
- ・普通教室を南側に配置し、明るく快適な 環境を形成
- ・西側の隣地緑地側に開き、外部へ視線が 連続する開放感のある中庭を実現

障害者アート等が展示できるアートギャラ リー等や、地域交流スペースを設置

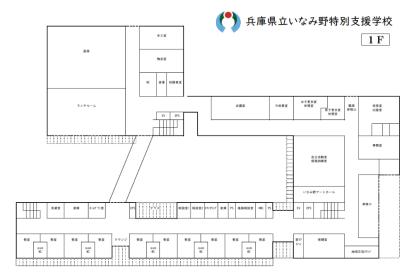
- ・中央棟にアートギャラリー、体育館棟の 2階にアート展示スペース等を設置
- ・昇降口付近に地域交流スペースを設置





II 月より工事再開となり、地盤改良などから工事が始まりました。工事中は常にトラック等の出入りや騒音、振動などが予想されます。工事会社と学校で十分に話し合いをしながら、教育活動に大きく支障が出ないように進めていきます。お子様の様子などご心配のこと等があれば、お知らせください。

(裏面・間取り図につづく)



新校舎の概要は以上になります。仕切りのカーテンの取り付け・コンセントの位置等、学校として使いやすい教室や校舎となるよう仕様の変更等について県と相談しながら考えていきたいと思っています。実は県の中でも、旧校舎を使いながら、新校舎を建設するのは初めての取り組みのようです。みんなの理想とする校舎、期待がいっぱい詰まった学校にしていきたいです。

